

令和3年度 事業報告書 (案)

令和3年4月1日より令和4年3月31日まで

1. 事業実施の方針と成果

事業実施の方針	事業の成果
<p>令和3年度は、</p> <p>(1) 環境問題改善に関するカウンセリング事業として、引き続き EA21 の普及促進、さらに宇都宮市及び栃木県の環境マネジメントシステム (EMS) 適合性評価への支援活動を継続する。また、エコアクション21 審査員力量向上研修会をエコアクション21 地域事務局とちぎに協力して継続開催する。さらに、栃木県等が主催、主管する環境関連施策へ積極的に協力参加する。</p>	<p>(1) カウンセリング事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栃木県主催による「自治体イニシアティブ・プログラム」への講師派遣を実施した。「EA21 普及セミナー」は新型コロナウイルス (以下コロナと略す) で中止した。 ・宇都宮市の環境マネジメントシステム (EMS) 適合性評価への支援活動を実施した。栃木県庁のEMS 外部評価はコロナの為、中止となった。 ・エコアクション21 審査員力量向上修会はコロナの為に中止した。
<p>(2) 環境に関する講演会、イベント等の企画開催事業では、自然観察会とホテル探勝会は横枕青年団と共催で継続開催し、鬼怒川自然観察会は「平石地区鬼怒川カワラノギクを守る会」との共催で実施する。また、NPO 法人環境カウンセラー全国連合会 (ECU) との交流、市民活動団体や企業等との交流会を通して、環境保全の普及を図る。さらに、SDGs の普及を図るため、関係機関団体等と連携し、研修会等を開催する。</p>	<p>(2) 企画開催事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自然観察会とホテル探勝会」は、那須烏山市横枕青年団の企画が中止となり、共催出来なかった。 ・「鬼怒川自然観察会 in2021」は、コロナの為に宇都宮市平石地区の「平石地区鬼怒川カワラノギクを守る会」との共催ではなく、支援することで係わった。 ・環境学習会は自粛し、オンライン学習会を2回開催して会員相互の情報の共有化を図った。 ・SDGs 関連では、「事業所向け省エネセミナー」の企画を中止した。「宇都宮市 SDGs 人づくりプラットフォーム」では、オンラインやメールで情報交換した。
<p>(3) 環境保全に関する助言、提言事業では、「多面的機能支払交付金事業」に係る田んぼ周りの生き物調査への継続支援、また、引き続き、企業の生物多様性への取組に対するアドバイス及び支援を行う。</p>	<p>(3) 環境保全対策事業支援では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も「多面的機能支払交付金事業」の支援として、登録アドバイザー3名による「田んぼ周りの生き物調査支援」を延べ3件実施した。 ・企業の生物多様性への取組に対するアドバイス及び支援を昨年に引き続き実施した。 ・令和3年度環境保全効果の調査業務を県より受託し、有機農業水田の生物多様性について調査報告した。
<p>(4) 環境教育支援事業では、団体、事業者等からの環境問題に関する講演等の要請には適任者を選任して随時対応する。また、ECU 主催事業や関東 ESD 活動支援センター事業等についての支援を行う。</p>	<p>(4) 環境教育支援事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ESD 活動拠点施設登録及び環境省「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト」へ加盟し、メールやオンラインによる会議等で情報交換を実施した。
<p>(5) 環境に関する機関誌発行等による広報事業では、TECANEWS の発行、外部機関誌への投稿、ホームページによる情報発信、さらに各市町主催の展示会等への出展により、当協会並びに環境カウンセラー制度の広報活動を充実させる。</p>	<p>(5) 広報事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機関誌「TECA NEWS」を2回発行(第66号～67号)した。(なお、66号は20周年記念誌) ・TECA メーリングリストによる情報交換を実施した。 ・外部機関誌「とちぎ法人会だより」へ投稿した。 ・栃木県地球温暖化防止活動推進センター主催の「Eco テック&ライフとちぎ 2021」への出展・参加は、コロナへの対応で自粛した。 ・ホームページでの情報発信等を通して、環境保全への啓発と併せて、当法人及び環境カウンセラーのPRに努めた。

2. 事業実施の結果

事業名	事業計画	事業実施結果
<p>(1) 環境問題改善に関する コンサルティング 事業</p>	<p>1) EA21の普及促進の継続 EA21 認証・登録制度の運用に伴い、「エコアクション21 地域事務局とちぎ」と連携し、認証・登録の支援体制を維持し、更なるレベルアップを図る支援を展開する。</p>	<p>① 「EA21 普及セミナー」支援 コロナへの対応で中止した。</p> <p>② 「EA21 自治体イニシアチブ」支援 実施日：令和3年11月～令和4年2月 場 所：宇都宮商工会議所 受講者：10社 従事者：今井・曾我部・渡邊・中井・岡崎</p> <p>③ 「EA21 審査人力量向上研修会」 コロナへの対応で中止した。</p>
	<p>2) 環境マネジメントシステム (EMS) 適合性評価への支援 引き続き、宇都宮市・栃木県の EMS 適合性評価を支援する。</p>	<p>① EMS 適合性評価支援 実施日：令和4年1月19日 場 所：宇都宮市役所 内 容：「宇都宮市環境マネジメントシステム (もったいないEMS) 外部監査」として、環境部環境政策課の EMS 事務局の監査を実施した。 従事者：今井・佐々木</p> <p>② 「栃木県庁の EMS 外部評価」の実施 コロナへの対応で中止となった</p>
	<p>3) 企業等からの専門家等の派遣要請への対応 要請があったときにその都度対応する。</p>	<p>・実績無し</p>
	<p>4) 審査員研修会の実施 エコアクション21 審査員の力量向上研修会を「エコアクション21 地域事務局とちぎ」に協力して実施する。</p>	<p>・「エコアクション21 審査員の力量向上研修会」支援 コロナへの対応で中止した。</p>
	<p>5) 商工会議所等との協働 引き続き、各商工会議所等に対し環境保全活動を提案し、環境取組みの事業化を図ると共に、中小企業への省エネ診断支援や環境対応支援を実施する。</p>	<p>・環境経営セミナー 実施日：令和3年11月24日10:00～11:30 場 所：宇都宮商工会議所 内 容：宇都宮商工会議所の依頼を受け、製造業(金属工業部会・一般工業部会)事業者対象に実施した。 テーマ：「脱炭素社会に向けた潮流を読み解く」 従事者：齊藤</p>

<p>(1) 環境問題改善 に関する カウンセリング 事業</p>	<p>6) 栃木県等が主催又は主管する環境関連施策への協力参画</p> <p>①とちぎ未来技術フォーラム</p> <p>②宇都宮都市交通戦略推進懇談会</p> <p>③とちの環県民会議</p> <p>④ 栃木県地球温暖化防止活動推進センター</p>	<p>① とちぎ環境産業技術振興協議会 ・コロナ対応の情報を会員にメールで配信した。 従事者：岡田</p> <p>② 宇都宮市都市交通戦略推進懇談会 令和4年3月に開催が予定されていたが、コロナへの対応で中止となり、アンケートによる意見聴取に回答した。 従事者：塩山</p> <p>③ とちの環県民会議 ・とちの環県民会議からの表彰 コロナへの対応で総会並びに授賞式は最小限の人数で実施された。 実施日：令和3年5月29日(土) 場 所：ぽぽら会議室 内 容：総会並びに表彰式 受賞者：当協会では無し ・なお、令和4年3月に団体表彰として キャノンメディカルシステムズ(株) 表彰推薦を行った。</p> <p>④ 栃木県地球温暖化防止活動推進センター ・地球温暖化防止ネットワーク会議 実施日：令和4年1月19日 場 所：宇都宮市地球温暖化防止活動推進センター 内 容：コロナへの対応でオンライン形式により、各団体の活動情報の共有が図られた。 従事者：齊藤</p>
---	--	--

<p>(2) 環境に関する 講演会、 イベント等の 企画開催事業</p>	<p>1) 環境学習会の開催と充実</p> <p>毎月の定例会開催に併せて、環境学習会を継続開催する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境学習会は、毎月の定例会開催に併せ、1時間程度実施する計画であったが、コロナへの対応で自粛した。 ・オンラインで学習会を2回開催した。 開催日：6月26日、7月3日 内容：新型コロナウイルスとワクチンの最前線を読み解く 従事者：齊藤 *学習会は、通算99回。
	<p>2) 自然探勝会の実施</p> <p>① 自然観察会とホテル探勝会 昨年度に引き続き、那須烏山市横枕青年団と共催事業として実施する。 実施時期：6月5日（土）予定</p> <p>② 鬼怒川自然観察会 平石地区「鬼怒川の自然に親しむ会」との共催事業として実施する。 実施時期：10月24日（日）予定</p>	<p>① 第14回自然観察会とホテル探勝会 ・令和3年6月上旬、那須烏山市横枕地区小木須川にて予定されたが、コロナへの対応で中止になった。</p> <p>② 鬼怒川自然観察会 in2021 実施日：令和3年10月24日 場 所：鬼怒川平石地区下柳田の河川敷 内 容：「平石地区鬼怒川カワラノギクを守る会」が主催し、河川敷の植物・昆虫・鳥・水生生物の観察会を支援した。 従事者：佐々木、塩山 (外部講師：高橋、宮本、南谷)</p>
	<p>3) 見学会・交流会の開催（コロナ対応で、状況により実施を検討する）</p> <p>① 交流会 NPO 法人環境カウンセラー全国連合会（ECU）及び環境関連団体との交流会（オンラインによる交流会を含む）を検討する。</p> <p>② 鬼怒川の歴史を学び上流のダム群を見学しながら会員の交流を図る。 実施時期は検討する</p> <p>③ 他団体との交流を神戸製鋼「真岡発電所」等の見学会で実施する。</p>	<p>① 交流会 ・コロナへの対応で、中止になった。</p> <p>② 鬼怒川上流ダム群見学 ・コロナへの対応で見学の受け入れが中止となり、実施できなかった。</p> <p>③ 神戸製鋼「真岡発電所」 ・コロナへの対応で見学の受け入れが中止となり、実施できなかった。</p>
	<p>4) SDGs の普及に関わる研修会の開催 SDGs と企業の省エネ対策等についてSDGs の理解と普及促進勉強会の支援を行う。県内および宇都宮市人づくりプラットフォームでの活動（オンラインによる交流会を含む）を実施する。</p>	<p>① 事業所向け「省エネセミナー」の開催企画したが、コロナへの対応で自粛した。</p> <p>② 「宇都宮市 SDGs 人づくりプラットフォーム」メンバーズセッション 実施日：令和3年11月25日 場 所：オンラインによる参加 内 容：出前授業の活動紹介 宇都宮市 SDGs パネルに TECA の SDGs 目標 15 出前授業が掲載される。 従事者：齊藤、塩山</p>

<p>(3) 環境保全に 関する 助言、提言事業</p>	<p>1) 環境保全対策事業支援 支援活動の実施 「多面的機能支払交付金事業」に係 わる田んぼ周りの生き物調査支援 (旧「農地・水・環境保全向上対策事 業」として平成19年から実施中) 昨年の実績を踏まえた調査支援を継 続する。</p>	<p>・環境保全対策事業支援 実施日：令和3年7月～8月 場 所：県内(支援活動件数：3件) 内 容：「多面的機能支払交付金事業」 に係る田んぼ周りの生き物調 査支援 従事者：塩山、中荃、堀</p>
	<p>2) 企業の生物多様性への取組に対する アドバイス及び支援 キャノンメディカルシステムズ(株) の生物多様性の保全活動支援の継続 内 容 ・那須事業所の生物多様性活動の支援 ・工場と工場周辺の生物モニタリング ・バードブランチプロジェクト活動支援 ・「いきもの観察会」の支援 ・工場エコロジー緑化と蝶のビオトー プの環境維持 ・生物多様性保全の表彰制度の応募支 援</p>	<p>① キャノンメディカルシステムズ(株) (CMSC(株))の生物多様性保全活動支援 実施日：令和3年1月～12月 場 所：CMSC(株) 内 容： ○那須事業所の生物多様性活動の支援 打合わせを6回実施した。 従事者：荒木、塩山、曾我部 ○工場と工場周辺の生き物モニタリング 調査の支援 昆虫、樹木等の調査を3回実施した。 従事者：齊藤、塩山 (外部講師：高橋先生、宮本氏) ○バードブランチプロジェクト支援 鳥類の調査を8回実施した。 従事者：荒木 ○第7回いきもの観察会 9月開催予定であったが、コロナへの 対応で、中止になった。 ○「鳥類観察のリモート講演会」 開催日：11月29日 従事者：荒木、塩山 参加者：キャノングループの関係者の 約200人が聴衆した。 ○工場エコロジー緑化と蝶のビオトー プの環境維持 バラの整備を3回実施した。 従事者：曾我部 草刈り整備を1回実施した。 従事者：塩山、曾我部 ○生物多様性の表彰制度の応募支援 CMSCは、「日本自然保護大賞2021」 に入選した。 従事者：塩山、曾我部</p> <p>② 令和3年度環境保全型農業直接支払交 付金事業 実施日：5月6日～7月21日(7回) 場 所：大田原市有機農業水田他 内 容：有機農業水田での生物多様性保 全効果確認調査を実施した。 従事者：佐々木、塩山、(外部者佐藤)</p>

<p>(4) 環境教育 支援事業</p>	<p>1) 団体、事業者等からの環境問題に関する講演等の要請に応じて実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 講演会要請への対応 とちの環県民会議の研修会は、コロナへの対応で、中止となった。
	<p>2) 環境教育について 必要に応じて、他の団体等の環境教育に関する活動状況の把握に努め、連携や独自の教育プログラム等(既設のプログラム・教材の利用も含む)の企画、準備を検討する。</p>	<p>① 環境教育について 実施日：令和3年12月～令和4年3月 場 所：栃木県シルバー大学校 中央校・南校・北校 内 容：シルバー大学校の講師を務めた。 テーマ「SDGs×気候変動×健康」 受講者：延べ270名(9回) 従事者：齊藤</p> <p>② 環境教育について 実施日：令和3年12月～4年3月(4回) 場 所：大田原高校 内 容：大田原スーパーサイエンススクール活動支援 受講者：4名 従事者：佐々木</p>
	<p>3) NPO 法人環境カウンセラー全国連合会(ECU)主催事業についての支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ECU 事業についての支援 ECU 主催事業の企画への参画、支援 「令和3年度環境カウンセラー研修会」は、オンライン研修会で開催された。 日 時：令和4年1月15日～30日 参加者：齊藤、曾我部、堀
	<p>4) ESD 活動支援センター主催事業への参画 ・環境省ESD活動拠点施設の登録に伴う活動 ・活動レポート掲載の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> 関東 ESD 活動支援センター主催事業への参画 コロナへの対応で、各種現地研修会への参加は自粛し、メールでの情報交換を実施した。 従事者：齊藤、塩山
	<p>5) 環境省「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト」加盟による活動 生物保護活動の積極的紹介を図る</p>	<ul style="list-style-type: none"> 環境省「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト」主催事業への参画 コロナへの対応で、研修会への参加は自粛し、メールでの情報交換を実施した。 従事者：齊藤、塩山
	<p>6) 宇都宮市SDGs人づくりプラットフォーム主催事業への参画 環境教育関連セミナーの企画開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> SDGs人づくりプラットフォーム主催の環境出前講座へ、当協会が参加可能な活動内容を提示した。 従事者：今井、齊藤、塩山、野沢

<p>(5) 環境に関する 機関紙発行等 による 広報事業</p>	<p>1) 機関誌の発行 編集内容、発行部数等については検討する。(事業実施の内容、実施結果、及び会員等による定例会の検討内容等) 発行部数：200部 発行予定回数：年2回程度 (66号は20周年記念誌とする) 配布先：会員、関係団体、市町(無料)</p>	<p>機関紙「TECA NEWS」の発行 発行部数：各200部 発行回数：2回 第66号(令和3年11月1日発行) (TECA 20周年記念誌) 第67号(令和4年3月1日発行)</p> <p>配布先：会員、関係団体、行政機関の他に交流会やイベント等で配布した。</p>
	<p>2) ITによる情報伝達 当法人のホームページで随時情報を発信していく。 メーリングリストにより会員相互の情報交換を図る。</p>	<p>① ホームページは、適時更新を行った。 ② コロナ対応で定例会や各種事業が中止になる中、メーリングリストによる情報交換で会員同士の交流が図られた。</p>
	<p>3) TECAのPR 下記の展示会等に出展しテカアのPRを実施する。展示企画の内容については検討する。</p> <p>① 栃木県地球温暖化防止活動推進センター主催 「Eco テック&ライフとちぎ 2021」 日 時：未定 場 所：未定 従事者：10名程度</p> <p>② その他の市町村等で開催する環境イベントへの参加 随時、会員からの要請や情報入手し、参加を検討する。</p>	<p>① 「Eco テック&ライフとちぎ 2021」 実施日：令和3年10月2日(土) 場 所：マロニエプラザ ・コロナへの対応で、出展を見合わせた。 ・他団体への応援を実施した。 従事者：塩山</p> <p>② 市町村への環境イベントへの参加。 実績無し</p>
	<p>4) 外部機関誌への投稿 昨年度に引き続き、外部機関誌への投稿を通して、環境保全の啓発並びに会のPRを図る。</p> <p>① とちぎ法人会殿 会報 「とちぎ法人会だより」 ② 株式会社 井上総合印刷殿 季刊誌 「しもつけの心」</p>	<p>① 「とちぎ法人会だより」への投稿 [とちぎ法人会 会報] (令和3年8月号) 山本 (令和4年1月号) 福島</p> <p>② 季刊誌「しもつけの心」への投稿 [株 井上総合印刷 発行] 都合により投稿を見合わせた。</p>